

「地域医療の要」として、より身近で、
高度な医療サービスが提供されます！



(写真提供：JA 岐阜厚生連)

JA 岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 「西濃厚生病院」が、10月1日(日)に開院

町は、平成24年度に策定した「大野町ランドデザイン」および町の最上位計画である「総合計画」において、大野神戸インターチェンジ周辺整備、総合病院の誘致を重点事業と位置付け取り組んできましたが、いよいよ10月1日(日)、大野神戸インターチェンジ東側(大野町下磯)に、JA 岐阜厚生連岐阜・西濃医療センター「西濃厚生病院」が開院されます。

新病院は、揖斐川町の「揖斐厚生病院」と、養老町の「西美濃厚生病院」との再編成により開院されます。揖斐厚生病院と比較し、敷地面積は約3倍、延床面積も約2倍で、病床数は400床、診療科目は31診療科の総合病院で、外来診療は10月2日(月)から開始されます。ほぼすべての診療分野がそろい、一般急性期病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟もあり、効率的で高度な医療サービスを受けることが可能になります。

また、がん診療においても、PET-CT、手術支援ロボット、最新のAIを用いた内視鏡診断装置や放射線治療装置も導入し、先端医療に取り組み、がんの早期発見・診断から、高度な治療、緩和医療まで包括的に行える医療体制が整えられました。

救急医療はもちろん、新型コロナウイルスなどの新興感染症にも、対応できる医療体制が充実し、大規模災害時の拠点病院としての機能も備えられ、新たにDMAT隊(災害派遣医療チーム)も結成されます。

●診療科目

内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、脳神経外科、
脳神経内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ科、
小児科、外科、小児外科、緩和ケア内科、緩和ケア外科、
乳腺外科、整形外科、皮膚科、眼科、婦人科、泌尿器科、
耳鼻咽喉科、頭頸部外科、心療内科、精神科、麻酔科、
歯科、小児歯科、歯科口腔外科、放射線科、肛門外科、
リハビリテーション科 (計31診療科)

●新たに開始する診療機能等

- ・緩和ケア病棟
- ・回復期リハビリテーション病棟
- ・手術支援ロボット
- ・がん治療としての放射線療法
- ・地域災害拠点病院の指定
(県下13番目、西濃圏域で2番目)

●フロアマップ

本館棟	(地上6階)
6階	一般病棟、緩和ケア病棟
5階	} 一般病棟
4階	
3階	回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、リハビリセンター
2階	内視鏡センター、透析センター、手術部門、健診センター等
1階	外来診療室、化学診療室、救急部門、薬剤部門、放射線部門、検査部門、売店等

●病床数(合計:400床)

	西病棟		東病棟	
6階	緩和ケア病棟	25床	一般病棟	59床
5階	一般病棟	58床	一般病棟	59床
4階	一般病棟	58床	一般病棟	59床
3階	回復期リハビリテーション病棟	41床	地域包括ケア病棟	41床



外来受付 (写真提供:JA岐阜厚生連)



◎外来受付時間
午前8時30分～11時30分

正面入口 (写真提供:JA岐阜厚生連)



一般用駐車場

424台駐車できます。

(写真提供:JA岐阜厚生連)